

平成29年7月25日発行

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

No
183

和のまち



第76回の栄光は誰の手に!
(7月9日町民体育館にて)

新しい議会組織決まる…P2～P3

4人の一般質問……………P6～P8

議員定数等調査

特別委員会を設置…… P9

太子町!あれこれピックアップ♪ …… P12

～今も残る雨乞い～



太子町議会だより
マスコットキャラクター
たいしん



決定しました



議長
森田 眞一

5月9日の
臨時会において、
新しい議会組織が
決定しました。

総務常任委員会



委員	橋本 恭子	藤澤 元之介	中 薮 清志	玉田 正典
副委員長	長谷川 正信			
委員長	中島 貞次			

福祉文教常任委員会



委員	首藤 佳隆	福井 輝昭	堀 卓史	長谷川 正信
副委員長	藤澤 元之介			
委員長	井村 淳子			

経済建設常任委員会



委員	井川 芳昭	吉田 日出夫	平田 孝義	福井 輝昭
副委員長	吉田 正之			
委員長	清原 良典			

5月臨時会

議会組織が



監査委員
中 薮 清 志



副議長
首 藤 佳 隆

委員	副委員長	委員長
首 藤 佳 隆	平 田 孝 義	橋 本 恭 子
井 川 芳 昭		
玉 田 正 典		
吉 田 正 之		



議会運営委員会

- 揖龍保健衛生施設事務組合議会
副議長 橋本 恭子
議員 井川 芳昭
議員 平田 孝義
- 揖龍地区農業共済事務組合議会
副議長 吉田 日出夫
議員 清原 良典
議員 堀 卓史
- 西はりま消防組合議会
監査委員 中島 貞次
議員 長谷川 正信
- 都市計画審議会
委員 吉田 正之
- 民生委員推薦会委員
委員 井村 淳子
- 国民健康保険運営協議会
委員長 藤澤 元之介
委員 福井 輝昭
- 社会福祉協議会
評議員 首藤 佳隆
- 民主化推進協議会
理事 玉田 正典

6月定例会

一般会計・歳出の主な補正

太田公民館耐震補強 外改修工事費 420万円増額

平成28年度予算で計上していたが、2月の入札が不調に終わる等の事情から補正をするもので、経年劣化による調理室の床、天井と

壁の塗装及び調理台を更新するもの。工事にあわせて、照明をLEDに変え、ガスの配管が天井から各調理台へおりてきていることから安全性の問題をふまえ配管工事もやり直すもの。



太田公民館調理室

龍田小学校受水槽 改修工事費 1,120万円増額

受水槽の下部から漏水している報告を2月に学校から受け調査を行った。その結果、設置後36年経ち劣化の激しいことや設置基準を

満たしていないことから、現在受水槽は屋上に設置されているが、今回地上に新設するもの。なお、受水槽の容量は16トンで変わりはない。



龍田小学校受水槽

講師謝礼

26万円増額

中学校の部活動に外部指導者を招いて、顧問への指導助言等を図ることを目的としていた国の運動部活動活性化推進事業が平成28年度で廃止されたが、今年度から県の補助事業となったため、町で引き続き事業を実施するもの。

「意見書」1件を 国へ提出

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書。

要旨

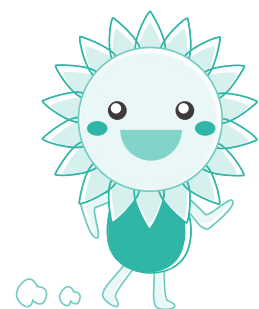
①子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。具体的学級規模は、OEC D諸国並みのゆたかな教育環境を整備するため、35人以下学級とすること。

②教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

結果

全員賛成で可決

委員会審査 P11参照



暮らしの中にある 条例

保育料の

負担軽減を拡充

太子町子どものための教育・保育に関する利用者負担額等を定める条例の一部を改正する条例の制定

国の「幼児教育の段階的無償化に向けた取り組みの推進」による平成29年度における改正であり、多子世帯・低所得世帯・要保護世帯等の経済的負担の軽減を図るため、住民税非課税世帯の第2子の無償化と低所得世帯の負担を引き下げるもの。平成29年4月1日から適用される。また、所得割課税額を計算する場合にふるさと納税ワンストップ特例による寄付金控除を適用しない規定が条例に加えられ、同年7月1日から施行される。



二葉にじいるこども園

太子町農業委員会の委員等定数条例の制定

農業委員会法の改正があり、農業委員会の選出方法が「選挙制」から「公募制」に変更された。構成は農業委員14名、農地利用最適化推進委員7名となり、委員の選出は公募の後、議会の同意を得て町長が任命することになるため条例を新たに制定するもの。なお定数等については、農業者数・農地面積を考慮して定めている。

委員会審査P11参照

■平成29年6月定例会議決結果

議案等の名称(略称)		結 果
承 認	専決処分したものに付き承認を求めることについて (太子町税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認(全員賛成)
補正予算	一般会計(第1号)	可決(全員賛成)
条 例	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決(全員賛成)
	太子町税条例の一部を改正する条例の制定について	可決(全員賛成)
	太子町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決(全員賛成)
	太子町子どものための教育・保育に関する利用者負担額等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決(全員賛成)
	太子町地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決(全員賛成)
	太子町農業委員会の委員等定数条例の制定について	可決(全員賛成)
	太子町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決(全員賛成)
発 議	議員定数等調査特別委員会の設置について	可決(全員賛成)
請 願	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について	採択(全員賛成)
意見書	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書	可決(全員賛成)

どないなっとな!? どないするん?

質問者	質 問	掲載頁
吉田 正之	㊦ 複式簿記を進めよ	P6
	・ 公共施設の耐用年数について	
	㊦ 町長はあと5億円欲しいと言っているがその意味は	
平田 孝義	㊦ 地方教育の問題、今後どうなるの	P7
	・ 中学校、部活の決めごとについては、どうなっているのか	
	・ 少子化、人口減、希望かなわぬ深刻な現実について、今後どうする	
	㊦ 医療・介護総合法の実態について問う	
井村 淳子	㊦ 小型家電のリサイクル回収でオリンピックメダルプロジェクトに参加しよう	
	㊦ 全ての赤ちゃんに新生児聴覚検査の実施をしよう	
	・ 乳がんの早期発見にお風呂で使えるチェックシートの活用を	
中島 貞次	㊦ ペットと避難するには	P8
	・ 全ての公共施設(学校・園舎)に洋式トイレを	
	・ 新電力導入で経費削減を	

㊦マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録をご覧ください。

問
答

貸借対照表の帳簿システムの変更計画は 総務省提示の会計システムで現在 は行っている

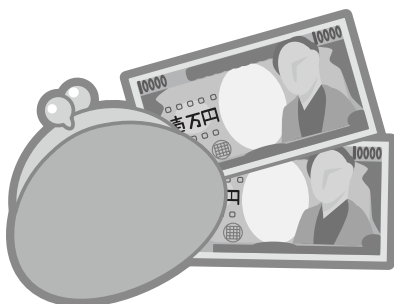


吉田 正之 議員
吉田 正之 議員
対照表は複式簿記（正規の簿記の原則）で誘導的に作成すべきである。つまり帳簿システムの見直し等が必要と考えるかどうか。

財政課長 国が示す会計基準で行っている。現状はシステムが単式簿記のため日々の仕訳を複式簿記で行うのは困難である。

町長が言っている『あと5億円あったら』の意味は

吉田 町長は町の今後の在り方の方向性を示すことが仕事だと思ふ。しかるに「あと5億円あったら」との文書がまかれてくるが、無い物ねだりのようなことを言うのは



吉田 平成28年度以降は、貸借対照表は複式簿記（正規の簿記の原則）で誘導的に作成すべきである。つまり帳簿システムの見直し等が必要と考えるかどうか。太子町の今後の在り方、どのようにして税収を増やしていくかを考えてその方向性を明確に示して欲しい。

町長 ふるさと納税で5億5,000万円を平成28年度に寄付をしてもらった。5億円はここから来ている。公共施設老朽化により施設の統廃合が必要だ。



議員 平田 孝義

平田 孝義 議員
が国保の保険者
となり、市町村
の国保行政を総
括、監督する。
①医療費水準に

問 地方教育は今後どうなる

答 大きく変化するとは思っていない

平田 昨年教育公務員
特例法の一部改正が行
われた。
①指標、研修計画策定
により教育の在り方が
どのように変わるか。
②教育勅語、道徳の教
科化、教科書制度の改
革については。

教育長 ①教育課題の
多様化、複雑化に対応
する職員の資質、能力
向上のためのもの。
②政府の見解としての
可能性を示したもので
使用を義務付けられた
りしているものではな
いと考えている。是非
の答弁については、本
日は差し控えたい。

**医療・介護総合法の
実態について**

生活福祉部長 ①同じ
医療費水準・所得であ
れば納付金は変わらな
い。
②国民皆保険制度が確
立して50年以上が経過
しており、平成30年度
より制度改革が本格化
する。予防医療の浸透
を促す制度を維持する
ために給付費抑制を図
る。



議員 井村 淳子

井村 淳子 議員
で先天性の聴覚
障害を発見でき
る。異常があれ

**新生児聴覚検査
に公費助成を**

問 「都市鉱山」*からつくるみんなのメダルプロジェクトに参加しよう

答 検討し、小型家電リサイクルの周知も行う

井村 東京オリンピッ
ク大会で授与するメダ
ルを、小型家電に含ま
れる貴金属から製作す
るための回収運動が、
4月から始まっている。
①町の小型家電回収の
現状は。
②公共施設に回収ボッ
クスを設置しリサイク
ルの必要性を町民にア
ピールする絶好の機会
だが、考え方を問う。

生活福祉部長 ①粗大
ごみとして回収してい
る。②このプロジェク
トの趣旨は理解でき
る。回収方法と課題を
検証し、小型家電リサ
イクル法の周知を兼ね
て取り組む。

ば早期療育で言語発達
への影響を最小限に抑
えることができる。し
かし、保険適用外のた
め経済的理由等で検査
を受けないケースが多
い。全ての新生児が検
診できる環境整備が必
要ではないか。

生活福祉部長 来年度
実施を見据え、県・医
療機関等と調整中であ
る。県内各市町の動向
を注視しながら公費助
成を検討したい。

*都市鉱山とは…
携帯電話やパソコンなどの小
型家電は金や銀などの貴重な金
属を豊富に含んでいることから
そう呼んでいる。



問 ペットと避難するには**答** 避難訓練等を通じて対策を考える

中島 貞次 議員

中島 震災や水害等で避難するときにペットをどうするか悩まれる家庭が多い。ペット共存社会での避難方法を検討しているのか。

中島 ホームページ等で周知している。町の防災訓練でペット避難を実施しているのか。

総務部長 ペットを含めた災害対策が大切であると認識している。飼い主とペットが近い場所でも過ごせるような避難所運営をしたいと思っているが、東日本大震災等の事例から、ペットの鳴き声やにおい等、多くの課題が残されている。兵庫県の動物救護本部と各避難所が連携したペットを含めた避難の在り方を今後検討していきたい。また、飼い主は、しつけや健康管理、ペット所有者の表示等、災害時に備えて適正な飼い方をすることが大切なので、広報や町の

あの日
あの時
あの質問一年前の
どうなった

あの答弁

1年前の定例会での一般質問が、その後どのように反映されたかを追跡！

過去の災害では、避難所での生活用水の不足により、避難者の生活、体調に悪影響を及ぼしていた。近隣市町を参考として、県の避難所等井戸設置事業補助金を利用して各小学校に井戸を設置してはどうか。

答弁

設置済みの小学校を除いて、避難所となる小学校へ平成29年度に井戸設置を検討している。設置の際には学校側との協議、水脈等の調査を踏まえて位置を決定する。

その後



斑鳩小学校避難所井戸

斑鳩小学校および龍田小学校には既に井戸が設置されている。県補助等を活用し、平成29年度において、太田小学校および石海小学校に井戸を設置予定である。

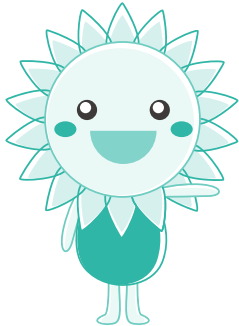
議員定数等調査

特別委員会の設置

6月定例会で議会運営委員会委員より発議があり、特別委員会を設置することが決まった。

趣旨

太子町議会は、当町行政の最終的な意思決定の場であり、執行機関のチェック機能を持ち、二元代表制の趣旨においてその役割は非常に大きい。議員個々の資質を今以上に高め、併せて十分な民意を諮り、住民の負託に応えていかなければならない。したがって、当町議会にとっての適切妥当な議員定数、議員報酬及び常任委員会等の組織のあり方について、詳細な調査研究を行うために特別委員会を設置する。



委員会設置要綱

1 委員会の設置

地方自治法第109条及び委員会条例第5条の規定により特別委員会を設置し、3（調査事項）に掲げる調査を行うものとする。

2 委員会の名称

議員定数等調査特別委員会

3 調査事項

① 太子町にふさわしい議員定数の調査研究

② 議員定数と並行し、議員報酬についての調査研究

③ 議員定数と並行し、

常任委員会構成についての調査研究

④ その他

4 委員の定数

15名
（議長を除く
全議員で構成）

5 委員会の設置期間

平成29年6月16日から調査事項の終了するまで、閉会中もなお継続して3（調査事項）に掲げる調査を行うことができるものとする。

6 調査経費

兵庫県太子町一般会計（各年度）歳出予算中、（款）議会費（項）議会費（目）議会費より必要な経費を支出する。



委員長

藤澤 元之介

副委員長

首藤 佳隆

◆ 広報広聴常任委員会
「わかりやすい」を
お届け！

太子町議会では議会活動を皆さまにお届けするため広報委員会を構成し、年4回議会だよりを発行しています。5月臨時会で新しく広報委員会メンバーが決定いたしました。1年間わかりやすい広報誌を目指し頑張ります！



委員長 堀 卓史
副委員長 吉田 日出夫
委員 井村 淳子
中島 貞次
清原 良典

◆総務常任委員会◆

防災力の強化

6月7日

付託案件審査

付託された承認1件、条例2件の審査を行った。全ての案件を全員賛成で承認・可決し本会議に報告した。

専決処分したものに
つき承認を求めるこ
とについて
(太子町税条例の一
部を改正する条例)

●主な質疑応答

問 今回の改正で特に
住民に影響があるもの
は。

答 軽自動車税グリー
ン化特例の適用期限を
平成31年3月31日まで
2年延長する改正で、
平成27年4月1日以降
に新車を購入した場合
に、一定の条件で翌年

度に限り軽自動車税が
軽減される。

職員の育児休業等に
関する条例の一部を
改正する条例

問 再度の育児休業の
取得等が出来る特別の
事情(待機児童)に該
当する可能性がある職
員は。

答 待機児童になった
場合はもう1回延長が
できる条例改正だが、
現在育児休業中は4人
で女性である。

問 配偶者と別居した
ことにより育児休業を取
得した職員はいるのか。

答 該当職員はいない。

問 役場は育児休暇の
推進をしているのか。

答 機会あるごとに職
員に通知している。

問 育児短時間勤務と
は。

答 ①一日3時間55分
で週5日勤務
②一日4時間55分で週
5日勤務(現在職員1
人取得中)
③一日7時間45分で週
3日
④一日7時間45分が週
2日と一日3時間55分
が週1日
⑤一日7時間45分が週
2日と一日3時間55分
が週1日から一日4時
間55分で週5日、と説
明があった。

太子町税条例の一部
を改正する条例

問 「控除対象配偶者」
を「同一生計配偶者」に
改める理由は。

答 地方税法改正によ
り「同一生計配偶者」

のうち、納税義務者の
所得が1,000万円
以下の方を「控除対象
配偶者」に改正した。
今までは、納税義務者
の所得制限がなかった
が、これからは所得が
1,000万円以下の
方の配偶者が控除対象
になる。

課題調査

今年度の課題を「防
災力の強化」をテーマ
に決め、①太子町地域
防災計画の検討②自主
防災組織の在り方につ
いて、具体的に調査し
ていくことに決定した。



南総合センターの消防資材倉庫

◆福祉文教常任委員会◆

町立墓園(太子メモリアル
パーク)のあり方について

6月8日

付託案件審査

付託された条例4件
の審査を行った。全て
の案件を全員賛成で可
決し本会議に報告し
た。

太子町子どものため
の教育・保育に関す
る利用者負担額等を
定める条例の一部を
改正する条例

●主な質疑応答

問 条例改正による影
響はあるのか。

答 該当者や利用者負
担軽減額は町立以外
の幼稚園及び保育所
(園)については20名
で約30万円。町立幼稚
園については9名で約
10万円である。

太子町地域包括支援
センターの職員及び
運営に関する基準を
定める条例の一部を
改正する条例

●主な質疑応答
問 条例改正のねらい
は。

答 地域包括ケアシ
ステムの推進で医療と介
護の連携が仕事上で求
められるため、主任介
護支援専門員の資質向
上がねらいである。

太子町消防団員等公
務災害補償条例の一
部を改正する条例

●主な質疑応答

問 今回の改正内容
は。

答 昨年的一般職の職
員の給与に関する政
令の一部改正により

答 部活の指導を外部コーチに依頼するなど、解消に向けて動き

問 教員の長時間労働については、国の中央教育審議会でも、業務の適正化が図られているが現状は。

●主な質疑応答

紹介議員より趣旨説明を受け、質疑応答を行った。

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について

請願審査

扶養手当が配偶者は1万3,000円から1万円へ、子どもは6,500円から8,000円へと改正されている。それに伴う1日当たりの加算額の改正である。

出してはいるものの、いじめや不登校、合理的配慮など課題も多く教職員定数改善が必要である。

「町立墓園（太子メモリアルパーク）のあり方」の最終目標を「住民に望まれる町立墓園へ」とし、最終目標に向け、今後具体的な調査を行うこととした。

課題調査

紹介議員より趣旨説明を受け、質疑応答を行った。

少人数学級を導入することにより、学級数の増加に伴う教職員確保が必要であり、増えた教職員の給与の3分の2は都道府県が負担しなければならず、自治体の財政を圧迫することとなるため国の施策として財源保障が重要であるとの意見により、全員賛成で採択した。



太子メモリアルパーク

所管事務調査

学校給食センターの現状と今後の整備方針等について

今年度から老朽化した学校給食センター移転事業が本格化するため教育委員会管理課より平成27年3月に策定された「太子町学校給食共同調理センター整備基本構想」の概要説明を受け、質疑は次の委員会で行うこととした。

◆経済建設常任委員会◆

町の産業政策のあり方について

6月9日

付託案件審査

付託された条例1件の審査を行い、全員賛成で可決し本会議に報告した。

太子町農業委員会の委員等定数条例

●主な質疑応答

問 推進委員の役割は。

答 耕作放棄地の発生防止、解消等、現場の活動を主に行う。

所管事務調査

総合公園の今後の事業計画について当局より説明を受けた。

平成3年度から都市公園事業を開始し、31



太子町総合公園

年度までの事業認可を受けている。今までは陸上競技場やテニスコート、多目的広場などの整備を行い、平成13年度に共用開始をし、駐車場やトイレの整備を行っている。今年度は公園を周回できる園路整備を行い、30年度は休憩所・災害時の避難場所、31年度は道路整備や高木植栽を予定している。

市街化調整区域の土地利用の在り方について当局より説明を受け、質疑応答を行った。

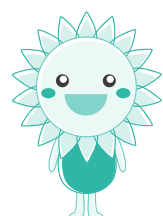
●主な質疑応答

問 現在、市外化調整区域における特別指定区域制度の活用は。

答 平成14年に創設された制度であるが、その後何度も改正され、松尾、阿曾、下阿曾地区では流通業務区域と新規居住者の住宅区域の指定を受けている。

課題調査

「町の産業政策のあり方について」の具体的な調査内容について、各委員からの意見を月末までに報告することとなった。



太子町! あれこれ ピックアップ♪



原のたいまつ

今も残る 雨乞い

私たちの住む播州平野は日照時間が長く温暖な気候であり大変住みよい土地と言えます。今でこそ蛇口をひねれば出てくる水は当たり前になっていますが、それは先人の

知恵と努力のたまものと言えます。

瀬戸内の少雨気候はすごしやすい反面、時に干ばつに見舞われます。

特に太子町周辺では林田川から水が引けない理由があり揖保川から水を引いていたため少しの日照りでもすぐに田んぼが干上がっていたようです。

そのようなときには神頼みをしていたようで、斑鳩寺は当時雨乞いでも有名でいくつか文献も残っています。

明和7年(1770年)の干ばつでは5月～9月の間の3か月雨が降らなかったと文献に残っていますが行者が祈祷などをし、それでも降らないときは最後の方法として「太子自筆の尊像」が掛けられたそうです。その「尊像」はつかつに出してしまつと雨が降るので虫干しが出来なかったと伝え

られるほどです。

江戸後期になると村々でも雨乞いが行われるようになり、山に登り、火をたく許可をこう文献も残っています。

今でも「朝日谷の火揚げ」や「原のたいまつ」は雨乞いの祭りでもあるとされ、原のお盆のまつりでは「ほーてんと、ほーてんと、雨をくだされ、ほーてんと」と言う雨乞いの言葉がうたわれています。

7月15日から町立歴史資料館で企画展が行われています。



「雨をくだされ、おおてんとう！」
展示解説(2日間)
7月29日(土) 14時～
8月27日(日) 14時～

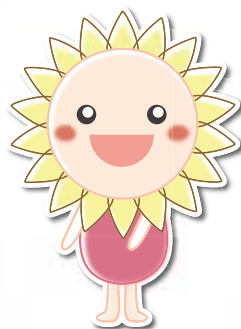
9月定例会予定

- ・8月30日(水)【第1日／提案説明】
- ・8月31日(木)【第2日／一般質問】
- ・9月 4日(月)【第3日／議案質疑】
- ・9月25日(月)【第4日／討論・採決】

議会傍聴に お越しください!

◆お知らせ

9月定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。



編集後記

「閑かさや
岩にしみ入る

蝉の声」
(芭蕉)

今年の夏も猛暑予想で、うだるような暑さが続く。ふと耳を傾けると蝉の声。ニイニイゼミ、クマゼミ、アブラゼミ、そして朝夕ヒグラシと、饗宴は続く。ツクツクボウシが鳴くと夏の終わりを告げ虫の声。毎日猛暑と格闘しながら体を労わりつつ、この夏を乗り切りたい。皆様の健やかな日々を祈りつつ。

(中島 記)

あなたの「声」を
お聴かせください

議会だよりを読んでのご感想など
お聴かせください。

お問い合わせは 太子町議会事務局 まで